アイスタッフ

もも忍者だより

5月号

2023年5月号
第55号
発行：株式会社アスリート

〒210-0816
神奈川県川崎市川崎区大師町10-6
アイスタッフビル
http://www.athlete-all.co.jp

●居宅介護支援事業所：
アイスタッフケアステーション大師

●訪問介護事業所：
アイスタッフ大師

●通所介護事業所（デイサービス）：
アイスタッフガーデン十番地

すがすがしい若葉の季節を迎え、皆さまお元気にお過ごしのことと存じます。
「夏も近づく八十八夜♪」
皆さまご存じの茶摘み歌の一節です。
立春から数えて88日目の「八十八夜」。2023年は5月2日（火）です。この頃は春と夏の変わり目で、気候が暖かく穏やかになり、稲の種まき準備や茶摘みのシーズンです。「八十八夜に摘んだ新茶を飲むと病気にならない」という言い伝えもあるほど、二番茶に比べて栄養も優れ、おいしさも格別です。
過ごしやすい時期になりましたが、どうぞご自愛ください。

桜のお花茶屋

4月19日㈬　20日㈭

デイサービスではレクリエーションの時間にお茶会を催しました❀職員によるお点前の後、皆さまでお抹茶とお菓子をいただいたり、ゆったりと情緒あふれる時間を過ごしました。

訪問介護部門より

介護ヘルパーさんと家政婦さん

訪問介護のヘルパーさんは介護保険法にもとづき、ケアマネージャーさんが作成したプランに沿ってサービスを行い、またそのサービス内容にはヘルパーさんが出来る事と出来ないことがあります。
その一例を紹介しますと、ご利用者様の調理はできても家族分の調理はできませんし、洗濯も同様にできません。買物も遠方への買物や嗜好品などの買い物もできない事となっています。また散髪や特殊な形態の爪きり、医療行為などもできない事となっています。サービスを利用されるにあたり、介護ヘルパーさんと家政婦さんを混同される方もいらっしゃいますが、介護保険法のルールに沿って行われているので、利用される時の認識として覚えておいていただければ幸いです。

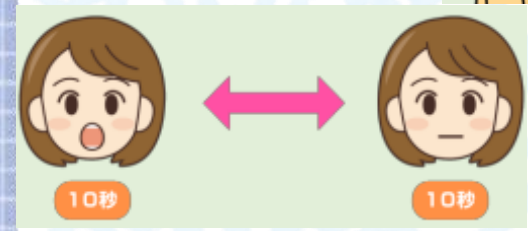
（記：アイスタッフ大師　サービス責任者　大隅　）

お口の機能を高める体操ついて　その3

最近、噛む力が弱くなった、むせやすくなった、口が渇きやすくなったなど、お口で気になることはありませんか？お口の衰えを放っておくと、噛んで食べることが難しくなり、栄養バランスの偏りなどによって介護が必要になるリスクが高まります。
先月号に続いて『お口の機能を高める体操　その3』をご紹介いたします。

【飲み込むパワー（嚥下機能）をつける体操】
飲み込みに関する筋力をアップすることで、食事中の「むせ」などの症状改善につながります。

★開口訓練
①ゆっくり大きく口を開け、10秒間保持する。
②しっかり口を閉じて、10 秒間休憩する。
※お口を開くときには、無理せずに痛みがでない程度にしてください。



★ベロ出しごっくん体操
ベロを少しだしたまま、口を閉じてつばを飲み込む。

★おでこ体操
①指先を上に向け、手のひらとおでこを押し合うようにする。
②おへそをのぞきこみながら、5 つ数える。
※首に痛みのある方や高血圧の方は避けましょう。

１日２セット（朝・夕）行ってください　　【参考：厚労省HPより（日本歯科医師会リーフレット）】

小径では

デイサービスの小径はたくさんの桜で飾られていました🌸

ミニチュアハウスでは

ミニチュアハウスでもお庭の桜が満開でした🌸

介護にまつわる用語について分かりやすく説明します

訪問介護と看護について

「介護」と「看護」にはそれぞれ目的や職種の違いがあります。介護は一言でいうと「介助する事」に対し、看護は「観察する事」です。訪問介護は居宅を訪問して調理や掃除、入浴や排せつ介助などの提供をします。それに対して訪問看護は疾病など継続して治療を受ける状態の利用者を、居宅で療養上の世話や治療補助を行います。介護の職種は介護職員や介護福祉士に対して、看護の職種は看護師や保健師です。このように介護と看護では目的や職種の違いはあるものの、目指す方向は同じで、ご利用者様の身体や心の回復、そして安心安全な生活が送れるようサポートします。私たちアイスタッフ訪問介護員も「自立・笑顔・思いやり」の理念をもってこれからも皆様の明日（みらい）をお手伝いさせていただきます。

（記：アイスタッフ大師　サービス責任者　大隅　）

目には青葉
山ホトトギス
初鰹
の季節ですね！

5月は藤の小径です
今後も楽しみにしていてくださいね
もも忍者